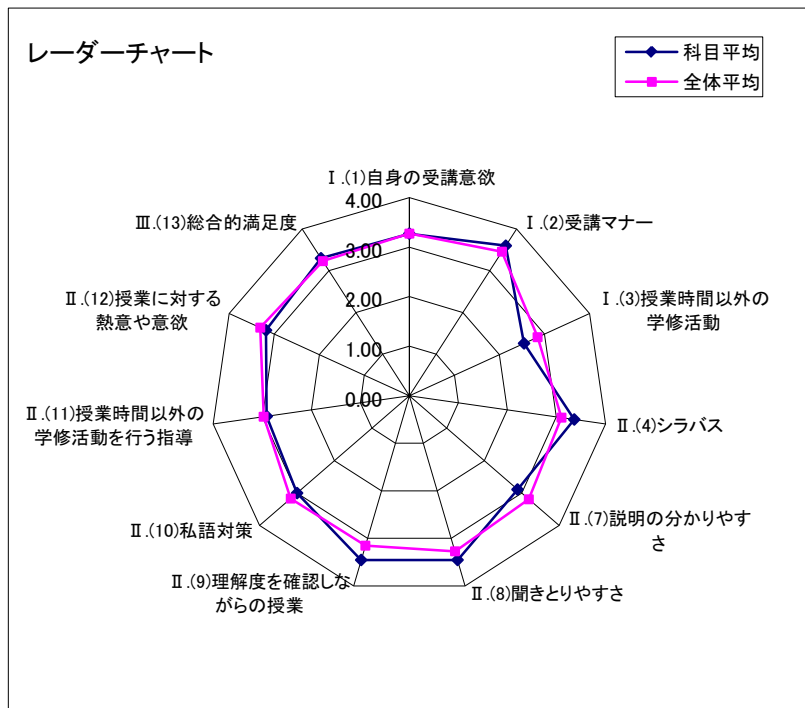
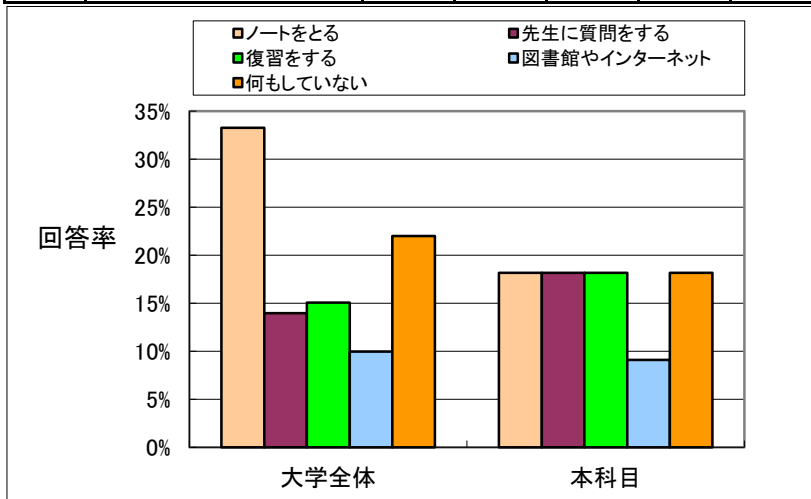


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(14) 授業を理解するための工夫	0.18	0.18	0.18	0.09	0.18



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	I.(1)	3.27	3.27
	I.(2)	3.60	3.46
	I.(3)	2.55	2.85
講義内容・方法	II.(4)	3.36	3.10
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	2.89	3.19
	II.(8)	3.45	3.27
	II.(9)	3.45	3.15
	II.(10)	3.00	3.17
	II.(11)	2.91	2.97
	II.(12)	3.18	3.31
総合評価	III.(13)	3.30	3.23

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	3.14	3.19
I.(1)~(3)		
講義内容・方法	3.18	3.17
II.(4)~(12)		
総合評価	3.30	3.23
III.(13)		

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2013年度 前期
時間割番号	3243
科目名	アジア経済論
教員名	

①授業計画の達成度について
 授業の目標を明確にしたうえで、授業計画に従って授業運営を行なった。プリントを用いて丁寧に講義をすることに心がけ、また小テストを実施してその説明も行なっているので、学習の到達目標もほぼ達成できたのではないかと考える。設問4(学習の難易度)については、「そう思う」が本科目では9.1%と低く(大学全体31.1%)、当初の予想と異なって受講生にはそれほど難易度の高い授業とは認識されなかったのは良かった。ただし、「ややそう思う」を加えると81.8%とかなり高く(大学全体77.7%)、また公開授業を参観された先生も難易度が高いのではないかと指摘されている。今後とも分かりやすい講義に努めていきたい。

②授業の進め方について
 本科目はプリントを用いて講義している。そして学生に授業に集中してもらうために、そのプリントには適宜、空白部分を設け授業中に筆記してもらっている。設問14(授業を理解するための工夫)で「ノートをとる」が本科目は大学全体の半分にとどまっているのはそのためではないかと思われる。設問8(授業の聞き取りやすさ)や設問9(学生の理解度確認)、設問13(授業満足度)については相対的に高い評価を得たが、設問7(説明の分かりやすさ)や設問11(授業時間以外の学習活動への指導)については相対的に評価が低かったので、今後これらの点のについて改善を図っていきたい。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について
 本科目の評価は全体平均とほぼ同じであった。今後とも、学生に授業を深く理解してもらうために、プリント作成方法や板書の仕方、話し方等に気をつけて行きたい。特に、アンケートでは自主的な勉強を奨励するという点で評価が低かったので、授業時間以外の学修活動を行なうよう積極的に奨励していきたい。